

## 許可システム再構築に関する情報提供依頼 (RFI)

### 1 背景

名古屋市緑政土木局（以下、「当局」）では、社会インフラ基盤の担い手不足が予測される中、職員の働き方改革を推進し、効率的かつ柔軟な働き方を実現する必要に迫られています。同時に、市民サービスの向上も重要な課題と認識しております。

こうした状況を踏まえ、「名古屋市役所 DX 推進方針」に基づいた「名古屋市緑政土木局 DX 推進計画」(R6年度)を策定し、6つの施策を定義いたしました。本情報提供依頼 (RFI) は、その中の「施策1：行政手続のオンライン化」に関する具体計画およびシステム化検討の一環として実施するものです。

現在、道路・河川・公園・行政財産の許可業務は、分野ごとに独自の様式や手続フローで運用され、個別のシステム等も導入されています。そのため、分野横断での情報共有が難しく、職員の入力負荷が高いといった課題が生じています。これらの状況を踏まえ当局では、BPRの実施を通じて共通的なシステムの導入を検討しており、必要に応じて関連規定の改定も進めています。共通的なシステムとして現行の一般道路占用許可※システムに行政財産使用許可業務や河川・公園の許可関連の機能追加などによる改修、もしくは新規製品の導入を検討しています。以上をふまえ、業務の見直しを含むシステム再構築の検討に向けた情報提供依頼 (RFI) を実施します。

※一般道路占用許可：公益企業による道路占用以外の道路占用許可

### 2 目的

現在、当局では、上記背景を受け新システムについての調査・検討を進めています。

本情報提供依頼 (RFI) は、新システムのシステム化方針の決定に向けた機能の充足性等の情報を収集することを主目的としています。これらに加え、当局が想定するシステム要件や懸念事項に対する貴社パッケージ・サービスの充足状況や開発、保守・運用等の費用・期間等を把握し、名古屋市要件の実現性・妥当性・経済性の検証を行います。

つきましては、当局の取組に対するご協力をお願い申し上げます。

なお、本 RFI の内容を踏まえ、既存の道路占用許可システムを河川・公園業務も使用できる共通的なシステムに改修するか、もしくは、新規製品を導入するか検討する旨をあらかじめご承知おきください。

### 3 基本方針等

#### 3.1 『2\_1\_基本方針』の補足

『2\_1\_基本方針』は、現在の当局の業務やシステムの状況、及び現時点で想定する許可システムの再構築方針や手法等を整理したものです。

### 3.2 システム構成方針

当局では、許可システムの再構築と合わせ、申請のオンライン化を検討しています。電子申請システムは別途調達を想定しており、許可システムと電子申請システムはAPIによるリアルタイム連携を前提としています。連携に際し、懸念事項や制約事項がございましたら、ご記載いただきますようお願いいたします。

また、可能であれば許可システムの再構築に加え、以下のような許可システムと電子申請システムが一体となった案についてもあわせてご提案ください。

- ・ Salesforce/ServiceNow等プラットフォームサービスを活用した許可システムの構築提案
- ・ 電子申請システムと許可システムを一体化したシステムの構築提案

### 3.3 本RFIにおけるシステム化の対象の範囲

本RFIにおける業務領域およびシステム化対象範囲は、『2\_1\_基本方針』に記載のとおりです。許可システムに限らず、その他の業務システム（他局システムを含む）との連携も必要となる点にご留意ください。なお、連携インターフェースの構築についても、見積対象に含めてご提出ください。

### 3.4 新システムに要求する機能要件

新システムに要求する機能要件は、『3\_機能要件項目一覧（案）』に記載の通りです。

RFI回答記入欄には、以下の充足状況の凡例を参考ご回答をお願いいたします。

充足 状況	充足条件	留意事項
○	貴社パッケージの標準機能もしくは、カスタマイズ/アドオンを行うことで、名古屋市要件を充足可能な場合。	カスタマイズ/アドオンが必要な場合には、カスタマイズ/アドオン内容と費用を記載ください。
△	条件や制約事項が一部あるが、名古屋市要件を充足できる場合。	充足するための条件や制約事項について記載してください。
×	名古屋市要件を充足できない場合。	—

### 3.5 新システムに要求する非機能要件

新システムに要求する非機能要件は、『4\_非機能要件一覧（案）』に記載の通りです。

RFI回答記入欄には、以下の充足状況の凡例を参考に回答をお願いいたします。

充足状況	充足条件	留意事項
○	貴社パッケージの標準機能もしくは、カスタマイズ/アドオンを行うことで、名古屋市要件を充足可能な場合。	カスタマイズ/アドオンが必要な場合には、カスタマイズ/アドオン内容と費用を記載ください。
△	条件や制約事項が一部あるが、名古屋市要件を充足できる場合。	充足するための条件や制約事項について記載してください。
×	名古屋市要件を充足できない場合。	—

### 3.6 新システムに要求する帳票要件

新システムに要求する帳票要件一覧は、『5\_帳票・出力データ要件一覧（案）』に記載の通りです。

RFI回答記入欄には、以下の充足状況の凡例を参考に回答をお願いいたします。

充足状況	充足条件	留意事項
○	貴社パッケージの標準機能もしくは、カスタマイズ/アドオンを行うことで、名古屋市要件を充足可能な場合。	カスタマイズ/アドオンが必要な場合には、カスタマイズ/アドオン内容と費用を記載ください。
△	条件や制約事項が一部あるが、名古屋市要件を充足できる場合。	充足するための条件や制約事項について記載してください。
×	名古屋市要件を充足できない場合。	—

### 3.7 新システムに要求する連携要件

新システムに要求する連携要件一覧は、『6\_連携要件一覧（案）』に記載の通りです。

RFI回答記入欄には、以下の充足状況の凡例を参考に回答をお願いいたします。

充足状況	充足条件	留意事項
○	貴社パッケージの標準機能もしくは、カスタマイズ/アドオンを行うことで、名古屋市要件を充足可能な場合。	カスタマイズ/アドオンが必要な場合には、カスタマイズ/アドオン内容と費用を記載ください。
△	条件や制約事項が一部あるが、名古屋市要件を充足できる場合。	充足するための条件や制約事項について記載してください。
×	名古屋市要件を充足できない場合。	—

#### 4 情報提供依頼事項

前述の内容を前提とし、以下について情報提供をお願いします。

提出資料は、『0\_RFI 資料一覧』をご確認ください。

No	情報提供事項	説明	提出資料
1	会社情報	会社名、担当部署・担当者、連絡先、導入自治体名等の 基本情報	7_1
2	製品情報	貴社が提案するソリューションの製品情報 製品の概要や特徴、及び製品が具備する機能概要を確 認できるパッケージパンフレット、機能一覧、もしくは それに同等する情報	任意様式
3	貴社導入実績	貴社が提案する製品について、貴社が主体的に実施し た導入業務実績（導入件数、販売ライセンス累計数、導 入対象業務、導入自治体名等） ※貴社が導入業務を主体的に担当した事例を対象と し、製品サポートのみを実施するケースは含めない。	任意様式
4	主要機能紹介	貴社が提案するパッケージ・サービスの主要機能の紹 介（機能説明や画面イメージ、機能一覧等）	任意様式
5	費用見積	新システムの構築・導入に係る概算費用見積 ※カスタマイズの場合は、追加実装費内訳シートに項 目と費用を記載すること。	7_2
6	機能、非機能の 充足状況	新システムの要件（案）と貴社パッケージ標準機能の充 足状況やカスタマイズの内容等	7_3、7_4
7	帳票要件の充足 状況	貴社パッケージの標準帳票フォーマットとの充足状況 や標準帳票フォーマットのサンプル提供（任意様式）等	7_5
8	連携の充足状況	連携一覧に対する貴社での充足状況等	7_6
9	電子申請システィ ムとの連携にあ たる懸念事項等	ご提案される許可システムに関して、別途調達を想定 している電子申請システムとの連携に際する懸念事 項、制約事項等	任意様式
10	追加提案	本紙 3.2 に記載の追加提案事項 ※具体的なソリューション製品を組み合わせてご提案 いただく場合は、製品名や構成内容についても記載す ること。	任意様式
11	システムインフ ラ環境案	上記システムのインフラ環境に関する情報 想定するサーバ環境やクライアント環境等に関する構 成や条件等 オンプレ・クラウド環境について、貴社が最適と考える 方式ご提案	任意様式

No	情報提供事項	説明	提出資料
12	再構築スケジュール	新システムの導入に向けた全体スケジュール ※令和9年7月に開発を開始、令和11年4月に新システムを運用開始することを想定し、移行タイミングも考慮された適切なスケジュールであること	任意様式
13	導入支援体制	新システムの構築における開発体制、導入支援体制	任意様式
14	データ移行方法	『2_1_基本方針』に記載の新システムへの移行対象データに対し、最適なデータ移行方法のご提案 ※他自治体での実績をもとにご提案いただけることが望ましい。	任意様式
15	セキュリティ対策	情報セキュリティ及びサイバーセキュリティの確保に関する対応策や体制等に関する情報	任意様式
16	その他提案（任意）	その他、貴社が望ましいと考えるアプローチや仕組みのご提案や懸念事項、リスク等	任意様式

## 5 提出手続

対応窓口・書類提出先

担当：名古屋市 緑政土木局 技術指導課 寺田、黒田

電話番号：052-972-4074

メール送信先：【To】rd-pckanri@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

【CC】nagoya\_ryokusei\_bpr@tohmatsu.co.jp

(委託事業者：有限責任監査法人トーマツ 名古屋事務所)

### 5.1 提出様式

#### ① 様式

「4. 情報提供依頼事項」の提出様式に従って提出してください。「任意様式」については、様式は特に定めません。原則A4サイズ（図表等はA3サイズ可）にてご提出してください。当局から提示した様式については、PDFではなく、Microsoft Office形式のままご提出ください。

※電子データの形式はMicrosoft Word形式、Excel形式、PowerPoint形式及び文字情報を保持したPDF形式としてください。

#### ② 提出部数

メール等による電子データ1部

### 5.2 提出等スケジュール

- RFIへの参加表明期限

令和8年2月20日（金）17時まで

※電子メールの件名は「【貴社名】【緑土BPR】許可システムのRFI参加表明」としてください

い。

※本文に会社名、担当者の「電話番号、メールアドレス、担当者名」を記載してください。

※貴社と当局、および本プロジェクト委託事業者にて個別打合せを実施させていただきま  
す。「7\_8\_個別打合せ調整シート」に貴社の実施可能な日時をご記載のうえ、上記メールア  
ドレス宛てに送付してください。

- RFI に対する質問受付期限

令和 8 年 2 月 27 日（金）17 時まで

※「7\_7\_質問票」を上記メールアドレス宛てに送付してください。

※来庁またはお電話による質問に対してはお答えできませんので、ご了承ください。

※寄せられたご質問とその回答については個別に電子メールで回答するとともに、当局に  
て集約し、名古屋市公式ウェブサイト (<https://www.city.nagoya.jp/>) 及び調達情報サー  
ビス (<https://www.chotatsu.city.nagoya.jp/>) に匿名で掲載することがあります。

※RFI 資料や回答方法に関して不明点等をご記載いただきますようお願いします。

※電子メールの件名は「【貴社名】許可システムの RFI 質問」としてください。

- 個別打合せの実施期間

令和 8 年 3 月 2 日（月）から令和 8 年 3 月 27 日（金）

※候補日は「7\_8\_個別打合せ調整シート」をご確認ください。

※個別打合せ当日には、貴社製品のデモを実施していただきますようお願いします。

※名古屋市役所西庁舎で実施予定です。日程含め詳細については、個別でご連絡させて  
いただきます。

※必要に応じて複数回実施させていただく予定です。

- RFI の概算回答の提出期限

令和 8 年 3 月 2 日（月）17 時まで

※個別打合せの参考とさせていただきたいため、個別打合せまでに可能な限りの項目を記  
載したうえで概算回答をご提出いただきますようお願いします。

※個別打合せでは概算回答に関してご質問させていただく場合がございます。

- RFI への回答提出期限

令和 8 年 4 月 10 日（金）17 時まで

## 6 注意事項

- (1) 本資料による情報提供依頼は、システム導入を検討するための手段であって、将来の発注や契約  
を約束するものではありません。また、ご提供いただけなかった事業者について、不利益に扱う  
こともありません。

- (2) 提供いただいた情報・資料については、当局職員及び本業務に係る支援業務の受託事業者内で配布等いたしますが、承諾なくその他団体への配布等はいたしません。
- (3) 資料の提供にあたって、既存の提案資料、パンフレット等をご活用いただいて構いません。
- (4) 提供いただいた情報・資料につきましては、返却いたしません。
- (5) 提供いただいた情報・資料に関して、後日問い合わせを行う場合があります。
- (6) 情報提供書類作成にかかる一切の費用については貴社でご負担ください。
- (7) 本件に係る当局からの全ての情報については、第三者に対して開示又は漏えいしないようお願いします。

以上